

**Fly to the future!**



**Mutually  
Beneficial  
Cross-cultural  
Exchange**

***Important thing is... Just Enjoy Yourself!***





# Scenes from Overseas

Year7,8の日本が苦手な生徒対象にひらがな猛特訓  
毎授業15分間もらって実施しました。  
ひらがなカードを用いて読めなかった字をヘボン式のチャートと一緒に確認。  
同じレベルの生徒でペアを作ってどちらが早く答えられるかを競争しました。  
ほとんど読めなかった生徒も残り数文字までマスター!

同期のエリコの案を拝借して始めた紙すもう企画。先生が熱く相撲について語り、『しごふんじゃった』をビデオ鑑賞、そしてプリントワーク。最後に紙すもう作り。でも生徒が飽きてしまってイマイチでした。



Year11,12を対象としたスピーチコンペティションに応募するために、生徒の原稿書きや練習、ビデオ撮影等を手伝いました。冬休み明けにすぐに日本の姉妹校からExchange Studentsが来るので、今期末は、その準備と打ち合わせ等でとても忙しかつたですが、期間中に生徒の家が経営するファームやワイナリーの訪問、地元フットボールの試合観戦、ボンファイヤー等の企画が進められていて皆とても心待ちにしています。



英語が完全に伸び悩んでいます。授業中の生徒との会話で困ることはほとんどありませんが、ネイティブの先生がべらべらと英語で説明したあとに『じゃ、チハル先生、日本の生徒さんに日本語で説明して』といわれて毎回泣きそうな思いをしました。

日本の姉妹校の生徒と共に、折り紙や伝統的な日本の遊び(おはじき、お手玉、けん玉、だるま落としなど)に挑戦しました。  
9月末からの9,10年生希望者のJapan Tripの小冊子作りと手巻き寿司パーティをしました。



Year12のEmmaの家に滞在していますが、毎週土曜の午後はEmmaのHockey Matchの観戦に行ったり、週に1回、同じダンススクールについていて社交ダンスをかじったりしています。Mother's Dayの家族パーティや週末のランチなど時間を作っていろいろ連れ出して頂いています。また、Emmaの趣味が友達のBirthday Cakeを作ることでしょっちゅう不思議なデコレーションのケーキを作っているようです。それから先生が出ているラジオ局にも出演しました。



毎日家族とテレビドラマを見たり、DVDを見たりはしていますが、違法コピーのDVDなので、字幕が出なくて5分おきぐらいに家族に内容を確認する迷惑な人になっています...

エプロンを本代わりにして昔話を紹介するエプロンシアターをやりました。今月のテーマは『さるかに合戦!』

七夕Star Festival  
各学年に併せて用意した短冊に各自が日本語で願い事を書いて笹の木に飾りました。



派遣先はNSW州とVIC州の州境の田舎町  
KinderからYear12までの総生徒数800人の私立一貫校  
非常に日本語教育が盛んで、日本の姉妹校と交換留学も行っています

私は将来教師になりたいとか、語学関係の仕事に就きたいとか、多くの人が持っているような強い志望動機を持ってこのプログラムに参加したわけではありませんでした。どうせ語学を勉強するのなら語学学校でテキストとにらめっこするよりもNativeの人に囲まれて、実際の現地の中で学びたいと言う漠然とした考えで、このプログラムへの参加を考え始めました…。



## My Students at Classroom

しかし実際にAlburyの純粋で好奇心旺盛な生徒たちに囲まれて過ごした5ヶ月間は本当に貴重な経験となりました。派遣当初は生徒と会話成り立たなかったり、常任の先生のクラスマネージメントのリズムが掴めず苦労したりしたこともありましたが、生徒がくれる笑顔や「こんにちは。ちはるせんせい。」と言う言葉一つで幸せを実感できる毎日でした。

毎日3、4コマの授業に参加しました。Primaryでは日本の年中行事に因んで鯉のぼりを作ったり、七夕で願い事をしたり、日本昔話を教えたりと、楽しく日本語に触れる企画が多く、私も子供達と純粋に遊び回る日々でした。High Schoolはカリキュラムが作られていて、ListeningやConversation、Activity、Group work、不得意な生徒とのひらがな特訓など様々な機会を与えて頂きました。

外国語での発表会LOTE Festivalでは生徒と一緒にDef TechのMy Wayを歌ったり、Year12のImmersion Campでは学校に泊り込んで日本語特訓をしたり、Deb Ballでは真夜中まで生徒と踊ったり、School busで折り紙を教えたりと普通の留学生活では決して体験できないような思い出がたくさんできました。

毎日生徒たちがくれるキラキラと好奇心に満ちた眼差しや、ちょっとしたイタズラや騒がしさ、そして「先生」という呼びかけは大きな活力となり、5ヶ月間私を支え続けてくれました。楽しかった思い出や、生徒と笑い転げた思い出は山のようにあってとても書ききれませんが、最も感動したのは生徒が自主的に作ってくれた「Farewell DVD」です。生徒が私にくれたたくさんの思い出と同じくらい、この学校の生徒たちにも素敵な時間を残せていければ嬉しいです。 ※「Farewell DVD」は、ホームページの体験談のページで紹介されています

最後の全校集会で私が生徒に宛てたラストメッセージです。

I think, when you try to get a great experience, it's the most important to enjoy your new challenge even if it's so difficult for you. Please challenge everything which you are interested in, and then I sincerely hope that you will get many precious experiences in the future.



# Mutually Beneficial Cross-cultural Exchange

## Between the school and a Japanese assistant teacher

国際社会に私ができること・・・それは日本人として日本を伝えること

### 国際社会への貢献

ボーダーレス化と叫ばれて久しい昨今です。実際に海外の国際舞台やビジネスシーンで活躍する日本人もたくさんいますし、日本で仕事をし、生活をしている外国人もたくさんいます。でもそれはまだまだ一部であって、深く浸透していることはありません。ボーダーレス化に伴って必要となる国と国、人と人、考え方と考え方との相互理解は、まだまだ不十分といえるのではないのでしょうか。

時に経済的にそして文化的にリーダー的な存在となる日本は、その実力の割には国際舞台で活躍が出来ていないように感じます。また、相手の理解も足りないような気がします。相互理解を進めるのに必要なことは、相互の国のこと、文化のこと、言葉を理解することがとても大事です。そしてお互いに積極的に興味を持つことも大事です。

日本人だからこそ出来ること・・・そんな大げさなことでも草の根的に日本を伝えてみませんか？日本人だからこそ、日本の文化の中で生活してきたあなただからこそ、それだけで世界で活躍できる場所があるのです。そしてその活動はやがて国際理解へ繋がり、国際社会への貢献に必ずつながっていきます。

実は、世界の多くの学校では、日本語を学びたい、日本を知りたい生徒がたくさんいます。そして最新の日本の情報を持ったネイティブの日本人教師を求めている機関も少なくありません。海外で働くには、ビザの規定もあり、その国で認められた資格を保持する必要があるなど、簡単にはできませんが、アシスタント教師という立場であると門戸が開放されるケースが多いです。

現在世界の日本語教育現場にてプロの日本語教師としてではなく、アシスタントとして現地の子供達に日本語・日本文化を伝えるべく活躍しているのが「ボランティアとしての日本語教師」です。彼らは、現地の日本語教師もしくは外国語教師のティーチング・アシスタントとして教壇に立ち、学校に迎えられたスタッフの一人となります。

この現場では、学校や生徒が希望する日本や日本文化、そして日本語を単に伝えるだけでなく、本人を通じて将来的に世界で、日本で活躍する人材を育てるという重要な役割を担っています。



### 世界の日本語教育事情

現在、海外において日本語教育を取り入れている国は増加の一途を辿っています。経済的な背景から日本語を学ぶ学生もいれば、日本の伝統的な文化やアニメ、ゲーム、日本車に代表されるような日本製品から日本に興味を持ち日本語を勉強する学生まで、あらゆる理由で日本語が学ばれています。

日本国内においても外国人労働者の増加に伴い、当事者及びその家族が、日本で生活していくための日本語や日本の習慣を学ぶことも必要とされてきました。

ところが、そういった日本語や日本文化を学びたいニーズに、教えるという供給が間に合わず、十分な教師数、十分な環境が整っていないのが現状です。海外の学校では、他の外国語の教師が促成研修のみで日本語を教えている現状も報告されている程です。



### 相互に有益な異文化交流

この海外での活動は、単に海外の学生に対して、日本語や日本文化を教えることだけではありません。自分自身も活動しながらいろいろなことが学べます。それはたとえば、自分自身を外国の環境に身をおくことによって、体感できる"外国人"としての気持ちを理解できます。英語など現地の言葉を使って教えることから実践的な外国語力が身に付きます。地域に深く関わりを持つことから海外の習慣を身に付ける事が出来ます。外国人のものの考え方、対応する姿勢に接することによって、深く国際社会に精通した資質を養うことができます。

このプログラムは日本を伝える実践を通じて、単に教える、現地に貢献するだけのものではありません。日本人だからこそ活躍できる海外の現場で、自分自身もいろいろなことが吸収できる、相互に有益なプログラムなのです。

語学留学では決して味わえない、地域に深く根付き地域の人と共に暮らす、自ら積極的に行動する、自らが外国語を使って何かをする、こういった環境は、日本には味わえない、そして真の国際人になるために欠かせない経験となります。一生忘れられない貴重な財産を是非体験下さい。

#### 日本語(アシスタント)教師の主な仕事

- ◎ 正しい発音のモデル、生徒の発音指導、会話練習
- ◎ 仮名や漢字のデモンストレーション
- ◎ 語法の説明、多数の例文の提示
- ◎ 学習事項を使ったアクティビティ(ゲームやクイズなど)の実施
- ◎ 日本の社会や文化(歌、ダンス、折り紙、料理、書道、茶道など)についての紹介
- ◎ 日本の映画、テレビ番組、コマーシャル、流行歌などの紹介
- ◎ 日本の紙芝居、絵本の朗読など
- ◎ 練習問題やテストの作成及びその採点
- ◎ 提出物や宿題などのチェック
- ◎ 現地日本語教師からの日本についての質問の回答



# 派遣先紹介！ 世界中の学校に派遣しています

BBJ日本語教師ネットワークがプレースメントしている派遣先は、小学校・中学校・高校・大学・民間日本語学校・企業とあらゆる形態に派遣しています。また、有給で派遣できる機関もあります。学校によっては資格や条件を求める場合もありますので、自分自身に適した派遣校を見つけてください。



## 小学校・中学校・高校

どの派遣国でも対応可能な派遣先です。小学校・中学校・高校と単独での派遣も可能ですが、一貫校、女子校、公立・私立校など、いろいろな派遣先があります。学校では、日本語教育レベルに応じて、ゲーム等を通じて日本に親しむことを目的とした授業から、文化紹介、日本語での挨拶や会話、文法事項、大学入試に向けて日本語面接の準備など、学校によって活動内容が様々です。メインの先生の指導のもとネイティブの日本人として正しい発話や最新の情報を伝えてください。慣れてくるとクラスを持って自身がメインとなって活動することもできます。また、中には日本語の先生がいない学校もあるので、そういった学校では初めからメインの先生として活躍頂きます。他にはテストの採点、日記の添削、教材の作成など活動内容も幅広いです。その他、運動会、卒業式、小旅行など学校の行事には積極的に参加してください。他の科目のお手伝いをしたり、英語の授業に“生徒”として参加することもできるなど、本当にいろいろな事ができるのがこのプログラムです。日本語の先生も日本人教師から現地のネイティブ教師まで様々です。ご自身の実力や希望に応じて派遣できます。英語をブラッシュアップすることが目的の方から本格的に日本語教師を目指している方まであらゆるニーズに応えられるのがこのプログラムです。

## 日本語を使って教えるタイ・台湾

1週間の短期間から活動できるのは、このタイと台湾のコースです。しかも日本語を使って教えるからタイ語や中国語など外国語が話せなくても問題ありません。日本語教師関連の資格も不要です。タイではバンコク市内の公立高校で活動します。日本語のメインの先生の下、活動しますが、メインとして活動いただける時間も多く取れるのでいろいろなアイデアを持って臨んで下さい。学校は受入れにとっても慣れていましてこの経験がなくても心配いりません。日本語や日本を伝えたい気持ちさえあればどなたでも活動できます。このタイのコースは、空港でのお出迎えから、滞在先(ホームステイ)のアレンジなど、初めて海外に出る方でも安心して参加できる万全のサポート内容です。また日本語を使う直接法で教えるので、日本やアジア圏で、本格的に日本語教師になりたい方にも大変お薦めの環境です。また、このコースではタイ語レッスンも付いていますので、朝礼での挨拶をタイ語ですることが出来ます。一方、台湾は、企業や語学学校を中心に、大学、高校などを組み合わせて活動頂きます(その時の状況により活動箇所は異なる)。台湾も日本語を使って教えるのでどなたでも活動できますが、より日本語教師を目指している方にお薦めの環境です。また台湾では、現地での就職活動のお手伝いもオプションで行っています。台湾での本格的な日本語教師を目指している方にもお薦めの環境です。

## 大学

大学で活動したいならこの派遣先。アシスタントとして活動できるのはオーストラリアの国立大学だけ。この大学では、日本語の初級者から、アドバンスの学生まで幅広いレベルに対して教えられています。オーストラリア人と日本人の日本語教授の指導の下、アシスタント活動を行います。応募資格は大学在学中であり、オーストラリアの大学の1学年間(通常2月末から11月)に参加できること。授業以外では、生徒が同年代の大学生のため会話も弾み、同年代が使う英語も自然と吸収できます。海外での大学ライフも経験できる魅力的な活動場所です。

## 有給で働くオーストラリア・タイ・モンゴル

日本語教師有資格者が前提の有給派遣プログラムです。現地では、専任講師として活躍頂き、給料支給など待遇があります。単なる体験ではなく、より日本語教師としてのキャリアアップを目指す人に適したプログラムです。資格はあるが教えた経験がない又は教える自信がない、外国で実際に教えてみたい等の目的の方に適しています。有給プログラムは、オーストラリア、タイ、モンゴルです。いずれも日本語を使って日本語を指導する直接法を採用する日本語教育機関に派遣されて活動頂きます。現地の言葉を話せる必要はありませんが、話せるとより効果的に授業を進めていくことができますので、この機会を利用して現地の言葉の習得にも挑戦してみてください。オーストラリアは、民間日本語学校への派遣です。最初の約3ヶ月間は学校の指導方法を習得して頂くことも含めた研修期間の為、無給での活動ですが、その後は有給となります。唯一英語圏での有給インターンシップなので英語の環境で活動してみたい方にはお薦めです。タイは、大学・語学学校などへの派遣です。通常、新学期の始まる5月にスタートで1年間の活動となります。また、活動終了後、学校とご本人のお互いが合意すればその後も正規採用として日本語教師を続けていくこともできます。モンゴルは、大学での活動となります。相撲などを通じてここ数年人気の日本語を大学で指導頂きます。現地には日本人や日本語が流暢な講師も多く、全員で皆さんのサポートをします。滞在先の提供があるのも特徴です。また、モンゴルの有給インターンシップは6ヶ月間以上の方が対象ですが、短期間での参加も可能です。その場合は給料の支給はありませんが、滞在先は提供させて頂きます。長期ではないが直接法の環境で大学で活動されたい方に適したプログラムです。

## DATA

～日本語教師ネットワークの修了アンケートより～

### 志望動機(参加した理由)ベスト3

①英会話力のブラッシュアップ ②海外で生活したい(地域に深く関わりたい) ③将来先生になりたい

### 日本でやっておけばよかった事ベスト3

①英語をもっとやっておけばよかった ②日本のことをもっと勉強しておけばよかった ③写真やイラストなどたくさん集めておけばよかった

### 帰国後についた仕事ベスト3

①教師(中高での英語教師、その他の教師、日本語教師、児童英語教師など) ②外資系で就職 ③学生に復帰

### 伸びたと感じたこと

英語が伸びた/海外の人の考え方や姿勢が学べた/教えるスキルが身についた/地域に深く根付けられた/強くなった

### 英語のアップ率(TOEIC平均点)

派遣国	出発前	帰国後	平均UP率	最高UP率
オーストラリア	515	640	125	250
ニュージーランド	485	605	120	220
カナダ	535	695	160	230
アメリカ	540	670	130	235
イギリス	540	715	175	275

### プログラムの満足度

平均満足度 **85** 点/100点中

これまでの参加者に修了後の満足度を点数でお知らせしています。その数字の平均が左記。中には120点つけて頂ける方もいらっしゃいました。



# Recommends

## おすすめプラン いろいろ組み合わせ

BBJ日本語教師ネットワークでは少しでも充実した活動、将来を見据えた活動をして頂くためにお薦めのプランがあります。せっかく海外に長期に亘って行くのですからこの活動の実践だけでなく資格取得や、語学学校へ通学、アルバイト、旅行などを組み合わせることも一考です。ご自身の目的にあったプランを選んでください。以下は、そのサンプルです。これ以外にもたくさんのスケジュールが組めます。ただ国によってビザの関係などで対応できる事とそうでない事もあります。どうぞお気軽に弊社スタッフにご相談下さい。

### 標準プラン

JAT



### 英語を絶対上達させたい！ Aさん(26才)カナダ

第1の目的は英語力向上です。学生の頃より異文化に興味を持ち、英語も大好きでした。今後、英語を使って仕事をしたいので実践的な英語を身につけたいと思っています！

<Aさんのプラン>

トロントの公立中高校で日本語アシスタント教師としてフルに活動

(1年間)、結果としてTOEICは175点アップしました！

※平均135点アップ！ これまで最高275点アップ！！

(TOEIC受験はプログラム費用に含まれています ※英語圏で2学期間以上参加の方対象)

### 養成講座

420時間



### 将来、日本語教師になりたい！ Sさん(23才)オーストラリア

日本語教育を通して世界各国の人のサポートをしたいと思うようになり、日本語教師を目指しています。そのために資格取得と実践を積みたいと思っています！

<Sさんのプラン>

シドニーで420時間日本語教師養成講座受講(11週間)

▶▶▶メルボルン郊外の公立中高校で日本語アシスタント教師として活動(9ヶ月間)

主に、高校2・3年生に対して大学受験のためのグループレッスン、個別レッスンを担当しました。良くできる生徒には直接法も使って教えました。

※養成講座は通学以外に通信教育を利用して活動と平行して受講も可能

### 児童教師

TECSOL



### 将来、小学校で英語教師になりたい！ Kさん(20才)ニュージーランド

今まで実際に教える授業をしたことがないのでこの研修を通じて将来につながる良い経験になればと思っています。また現地の学生と触れ合うことができるので英語の勉強にも期待しています。

<Kさんのプラン>

オークランドの私立小中高校(一貫校)で日本語アシスタント教師として活動(半年間)

▶▶▶オークランドで小学校英語指導者資格取得(6週間)

児童英語教師のコースは、とてもハードでしたが、事前にアシスタント教師として活動していたので英語のフレーズや生徒への接し方がとても役に立ちました。

※このコースはオーストラリア・カナダ・ニュージーランドで可能

#### 標準プラン

JAT

一番人気のスタンダードプラン(最大1年間参加可能)。日本語教師の活動を堪能するならこれ！6ヶ月過ぎたくらいから活動も英語も実力アップ！(全9カ国対象)

#### 養成講座

420時間

本格的に日本語教師を目指しているならこのプラン！日本で通用する420時間の資格(直接法)だから帰国後も生かせる！オーストラリアでの通学コースと全世界で受講できる通信コースあり。資格+実践の総合プラン(全9カ国対象)

#### 語学学校

ELS

英語(外国語)に自信のない方はこれ！

事前に語学学校を組み込めます。語学力に合わせて4~12週間をアドバイス。学校も選択できます。(オーストラリア・ニュージーランド・イギリス・ドイツ対象)

短期

SHORT

短期で参加できるプラン！

春休みや夏休みだけでなく、行きたくなったらいつでも参加可能なプチ日本語教師体験。事前に研修もあるので安心です！

#### 自由満載

WH

自由気ままなプランはこれ！活動前後にアルバイト、語学学校、旅行など何でも組み込むことができるプラン。但しJATの活動期間は国によって制限あり(オーストラリア・ニュージーランド・カナダ・イギリス・ドイツ対象)

#### 児童教師

TECSOL

小学校や民間企業で英語教師として働きたいならこれ！

正資格を取得して、現地の小学校で実践しよう！(オーストラリア・ニュージーランド・カナダ対象)

#### オールインワン

ALL

英語+資格+実践のオールインワンコース

一度の留学で全てが完結できる。充実した海外生活やキャリアアップをしたいならこれ！(オーストラリア・ニュージーランド・イギリス・ドイツ対象)

※資格取得として、オーストラリアで日本語教師養成講座420時間(通学)、世界どこでも対応できる活動中に受講も可能な日本語教師養成講座420時間(通信)、児童英語教師(小学校英語指導者資格)があります。また、語学をブラッシュアップのために事前に語学学校を手配することも可能です。ご希望者は別途パンフレットのご請求かお問い合わせ下さい。



# Only-One Support

私たちだけのサポート

## 日本語教師海外派遣プログラムの専門店

この道10年以上のスタッフがお手伝いをします。また現役の日本語教師、日本語アシスタント教師経験者もスタッフにいますので専門的なお話から経験談まで聞くことができます。教案の作り方など詳しく紹介したオリジナル教材など、初めての方でも安心して活動できる環境作りを力を入れています。

## BBI日本語教師ネットワークだけ！英語のサポート

徹底した英語のサポートを行っています。アンケートによるとほとんどの参加者が、日本で一番準備をしておくべきだったことは英語のブラッシュアップと回答しています。BBI日本語教師ネットワークでは、できるだけ現地でスムーズに活動して頂くために、日本出発前に無料の英会話レッスンを提供しています。最寄りの英会話スクールAEONで、受講下さい。また、このプログラムを通じて英語の成長度は気になるもの。必ず英語力は伸びますが、その成長度を数字で見れると更に実感できます。BBI日本語教師ネットワークでは、TOEICの受験を出発前と帰国後に無料で提供しています。帰国後の就職活動にもどうぞお役立て下さい。なお、これまでの最高伸び率は275点アップ！です。

## 業界初の割引制度

BBI日本語教師ネットワークでは、日本語教師(教師)関連の資格や英語の資格をお持ちの方に割引制度を導入しています。また現役の学生の方には学割、ワーキングホリデービザにて参加される方にWH割があり、最大8万円の割引が受けられます。また、BBIの他のプログラムとの組合せによる組合せ割引も併用してご利用頂けます。

## 帰国後の就職サポート

プログラム修了証の発行、学校からのリファレンス(活動内容に対しての評価などを盛り込んだ公式の書面)の発行をしています。また、BBIが提供するTOEICの試験結果も携えて、是非帰国時の就職活動にご利用下さい。また、外資系企業、外国人が働いている企業、海外での日本語教師のお仕事なども、弊社が提携する人材派遣紹介会社を通じて就職サポートをしています。無料のこのサポート、是非ご利用下さい。

## 日本人によるサポート

BBI日本語教師ネットワークでは、ご出発前の日本においても現地においても専任の日本人スタッフが全力で皆さんをバックアップ。皆さんの活動がスムーズに行くようにサポートしています。もちろん緊急時には24時間の緊急連絡先体制も整えていますので日本のご家族も安心です。

## How to apply

派遣インタビューからお申し込み下さい。  
同封の派遣インタビュー申し込み用紙にご記入か  
[https://www.jt-network.com/app\\_kaigai.htm](https://www.jt-network.com/app_kaigai.htm)  
のウェブサイトからお申し込み下さい。  
※各派遣国の参加条件は国別ページでご確認下さい。

### STEP 1

派遣インタビューに合格後、正式お申し込み。派遣先のご希望がある場合はこの時点で詳細をお伝え下さい。

### STEP 2

希望や、派遣インタビューの内容を鑑みて派遣校のアレンジを開始します。同時にパスポート、ビザの準備にかかります。英語の無料レッスンや、TOEIC受講はこの段階から出発までの間に行います。

### STEP 3

派遣校や滞在先のお知らせをします。また派遣校決定に伴って、ビザの申請をいたします。このビザの申請に前後して健康診断の受診や無犯罪証明書の取得があります。

### STEP 4

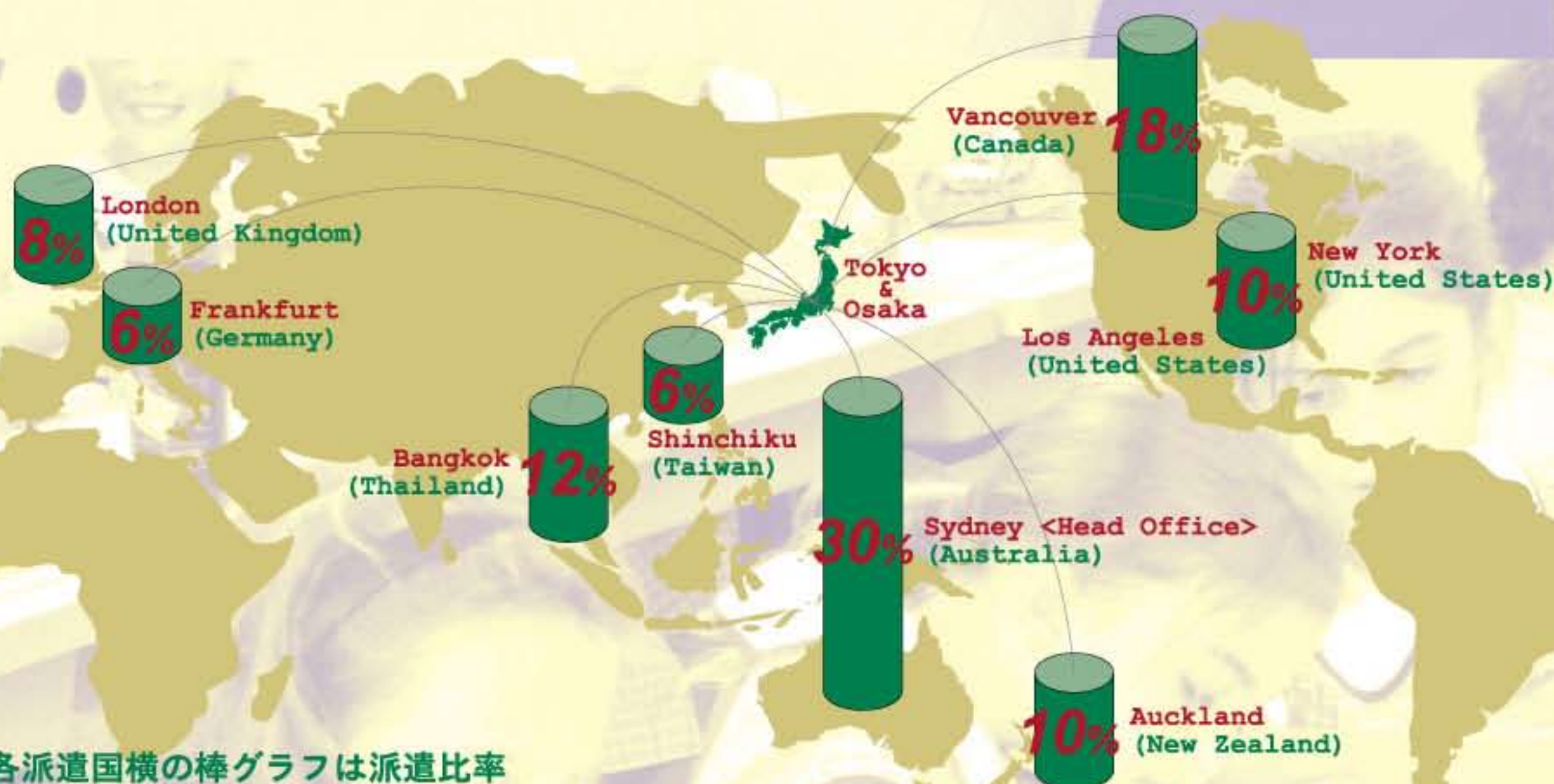
ビザが無事に取得できれば後は出発を待つばかり。このころになると現地の先生やホームステイ先とメールでやり取りも行われてより現実的になります。活動に向けていろいろな素材探しのときでもあります。

### STEP 5

いよいよ出発。まずは現地のサポートセンターで準備研修が行われます。そしてその後はついに派遣校へ。

### 活動終了後

日本帰国に向けて準備。就職サポートやTOEICの受講のお申し込みをお済ませ下さい。またご希望に応じて修了証の発行、学校からのリファレンスの発行もこの時に致します。



※各派遣国横の棒グラフは派遣比率

※各都市では日本人スタッフが皆様をサポートします





# Australia... 人気・実績・環境No.1

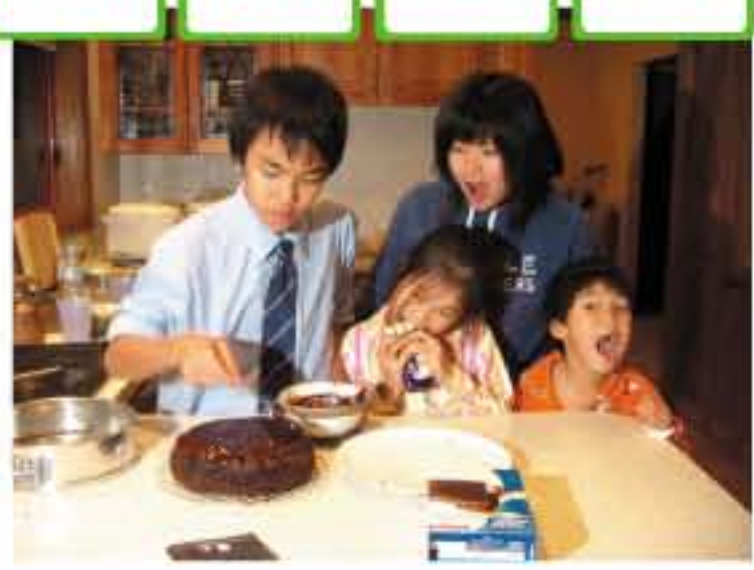


## オーストラリアの日本語環境

英語圏で第一位の学習者数を誇っているのがオーストラリア。日本語が第一外国語であるため、日本語、日本文化紹介の授業を取り入れている小中高校は多くとても環境が整っています。派遣校も小・中・高校から大学、一貫校や女子校、日本語が流暢な先生のいる学校、日本人講師のいる学校、ほとんど英語の環境などいろいろな学校があるのがオーストラリアです。

## オーストラリアでできるプラン

標準プラン	自由満載	養成講座	児童教師	語学学校	オールインワン	短期
JAT	WH	420時間	TECSOL	ELS	ALL	SHORT



**参加条件**  
 年齢:30歳以下 学歴:高校卒業以上 語学力:TOEIC400点以上(目安) 日本語資格:特に問いません


**応募締め切り ※( )内は出発月**  
 毎年1月末日(4月出発) / 4月末日(7月出発) / 7月末日(10月出発) / 10月末日(翌年1月出発)  
 ※各学期ごとに募集します。オーストラリアは4学期制。

**参加期間**  
 1~4週間(短期コース) / 1ヶ月間 / 1学期間(約3ヶ月間) / 2学期間(約6ヶ月間) / 3学期間(約9ヶ月間) / 1学年間

**派遣先**  
 小・中・高校、大学

### オーストラリアを選ぶポイント

- ◎ いろいろなニーズに応えられる派遣国、派遣校の種類や数が豊富
- ◎ いろいろなプラン設定が可能
- ◎ 未経験の方にお薦め
- ◎ 英語に自信のない方から上級者まで適した派遣校あり
- ◎ 大学、民間日本語学校で経験できるのはオーストラリアのみ
- ◎ プロの日本語教師を目指している方(直接法が使える派遣校など紹介)
- ◎ 地域に深く根付きたい、関わりたい
- ◎ 派遣国選びに悩んだらオーストラリア



**体験談 女性(大学休学して参加) ケアンズの小学校で8ヶ月間の活動**

大学生になったら留学する...と高校のころから漠然と思っていました。留学の夢がないオーストラリアまでやってきたのですが、最初の1ヶ月はとても辛く、長いものでした。何しろ、TV、周りの人間、学校、家、スーパーのチラシまで全部英語。日本語が使えない環境は想像以上に辛かったです。話せない、聞き取れない、そんな自分に悲しくなって泣きたい時もありました。

変化は2ヶ月目に現れました。スクールホリデー中に旅行したのですが、2週間のツアーをする中で、ウルル(エアーズロック)を見たり、カカドゥや雄大な自然の中で生活し、世界中の国の人と語り合ったり、はしゃいだりして旅行の楽しさを学びました。そしてその旅行が終わりステイ先に帰るとホストマザーが『英語、聞き取りできるようになったね』の一言。その後は学校や毎日の生活がだんだん楽しくなり、慣れていきました。

8ヶ月が経とうとしている今、英語を話すことはとても楽しいです。日本語の授業も自分から積極的に提案したり、ひとりでLesson をやらせてもらったりして、度胸が付いたし、何よりも楽しめるようになりました。またこの研修で社会と英語どちらも教える教師になるという新たな目標もできました。今はまだトロピカルバカンスモードですが、日本に帰国後、現実の世界に戻っても今の気持ちを忘れず日々頑張り、楽しんでいきたいと思えます。この8ヶ月は私の宝物です、BBIさんありがとうございました。



## New Zealand... ホットとする居心地さ、日本と似ている国



### ニュージーランドの日本語環境

日本語が第一外国群の一つであるため、日本語、日本文化紹介の授業を取り入れている学校は多く、全国の人口400万人程度でありながら日本語教育機関数は世界第5位と非常に熱心で、オーストラリアに次ぐ日本語教育環境の良さといえます。島国の関係で気候風土が日本と似ているだけでなく、内気なKiwi(ニュージーランド人)とは、日本人にとって構えることなく打ち解けやすい環境です。シニアの方の参加実績も多くあらゆる年代にお薦めの派遣国です。

### ニュージーランドでできるプラン

標準プラン	自由満載	養成講座	児童教師	語学学校	オールインワン	短期
JAT	WH	420時間	TECSOL	ELS	ALL	SHORT



#### 参加条件

年齢:制限なし 学歴:4年生大学卒業以上、又は短大卒業+社会経験 語学力:TOEIC450点以上(目安)  
日本語資格:特に問いません

#### 応募締め切り ※( )内は出発月

毎年1月末日(4月出発) / 4月末日(7月出発) / 7月末日(10月出発) / 10月末日(翌年1月出発)  
※各学期ごとに募集します。ニュージーランドは4学期制。

#### 参加期間

1~4週間(短期コース) / 1ヶ月間 / 1学期間(約3ヶ月間) / 2学期間(約6ヶ月間) / 3学期間(約9ヶ月間) / 1学年間

#### 派遣先

小・中・高校

### ニュージーランドを選ぶポイント

- ◎ 日本語教育環境、日本人受け入れ環境がとても整っている(オーストラリアに次ぐ環境)
- ◎ いろいろなプラン設定が可能 ◎ 未経験の方にお薦め ◎ 年齢制限がない
- ◎ 英語に自信のない方から上級者まで適した派遣校あり
- ◎ プロの日本語教師を目指している方
- ◎ ニュージーランドの派遣先の中心は、中・高校
- ◎ 小学校では一般的に日本語教育が導入されていません
- ◎ 地域に深く根付きたい、関わりたい



### 体験談 男性 北島の中高校で3ヶ月間の活動

My teaching here this high school is coming to an end. Today is the very last day. Since I came here I slept a lot, because it was so quiet at night so that I devoted myself in English during the day with a clear brain. And Since I came to school, teachers and students have been always kind and friendly to me. Whenever I visit the class, they kindly welcomed me and I studied very hard at the library every day. When I had a Japanese lesson, I taught them calligraphy, which they enjoyed so much that the principal entered the room during the class and took some pictures. Also I showed them how to say the body part in English and after that some volunteer girls wore yukata and took some pictures or I introduced the demonstration of kendo and after that kids performed with an old paper sword on the grass. It was a lot of fun. Every day was substantial. Thank you very much.







## Canada... 英語が伸びるやりがいのある国



### カナダの日本語環境

日本語教育は全土に亘って行われていますが、その中で熱心に取り入れているのがブリティッシュコロンビア州、オンタリオ州です。現在はセカンダリーで第二外国語として学ばれていますが、特に若年層を中心に日本のアニメ、ゲームなど日本文化から興味を持つ人が多いようです。

### カナダでできるプラン

標準プラン	自由満載	養成講座	児童教師	語学学校	オールインワン
JAT	WH	420時間	TECSOL	ELS	ALL



#### 参加条件

年齢:年齢制限なし 学歴:高校卒業以上 語学力:TOEIC500点以上(目安) 日本語資格:特に問いません(有資格者有利)

#### 応募締め切り ※( )内は出発月

毎年4月末日(9月出発) / 8月末日(翌年1月出発) / 10月末日(翌年3月出発)

※各学期ごとに募集します。カナダは3学期制。

#### 参加期間

1ヶ月間 / 1学期間(約4ヶ月間) / 2学期間(約8ヶ月間) / 1学年間

#### 派遣先

小・中・高校

### カナダを選ぶポイント

- ◎ 人気No.2の派遣国！
- ◎ いろいろなプラン設定が可能
- ◎ より高い英語を身に付けたい方に最適
- ◎ 予めある程度の英語力が必要
- ◎ 日本人に親しみやすいアメリカンイングリッシュの環境
- ◎ 自立心があり、積極的でバイタリティーのある方
- ◎ 日本人講師のいる学校もあるので英語力に自信がなくても参加OK



### マンスリーレポート 女性 BC州の私立一貫校で1年間の活動

#### 学校での活動で印象に残ったことは

たくさんあります…。イベントが良くあるのでとても楽しめます。ハリウッドスターを気取る日！！とか…。この前マラソン大会があり『ミキも出ない？』と言われ久しぶりにマラソンをしたら全身筋肉痛になりびっくりしたけど位でした！！あと、お祭りみたいな各国を紹介するイベントがあったので浴衣を着ました。いろんな国の子がいるのでとても楽しかったです。

#### 効果があった授業内容は

かぶと作り。こどもの日が近かったので新聞紙でかぶとと棒かたなを作りました。どのクラスの子供たちも大喜びで授業後に担任の先生から『あのあと、子供たちの興奮を抑えるのに大変だったわ』と言われそれくらい喜んでいました！！

#### 効果がなかった授業の反省点は

語学力がないのでアシスタントやJrの授業で生徒からの質問を受けてもその内容が理解できなかったりうまく説明ができないことが良くあるのでよく申し訳ない気持ちで一杯です。でもそれをバネに勉強する気が沸いてくるので頑張ります。生徒も私が理解できるようにゆっくりわかりやすく説明してくれます、感謝です。



# USA... 日本語ブーム復活、留学先No.1の憧れの国



## アメリカの日本語環境

ビジネス上必要であった80年代から、現在はアニメ・ゲームなどを通じて、日本文化が若年層に浸透して、日本語学習に興味を持つ学生が増加しています。2006年より導入されたAP日本語プログラム(Advanced Placement Program)は、大学入試に向けた取り組みの一環であり、入試の最高得点が高くなったり、大学入学後の初級レベル日本語コースが履修免除となったりと、特典が与えられます。従って、この導入が、中高校レベルの学習者に大きなアピールとなり、日本語の普及を大きく後押しする推進力となると言われています。

## アメリカでできるプラン

標準プラン

JAT

養成講座

420時間



### 参加条件

年齢:3ヶ月間の参加には制限なし 6ヶ月間以上の参加の場合は35歳程度まで  
学歴:短大・4年生大学卒業か関連分野を2年以上履修(長期の場合)  
語学力:TOEIC500点以上(目安) 日本語資格:教育関連の資格要(短期の場合は問いません)

### 応募締め切り ※( )内は出発月

毎年4月末日(9月出発) / 8月末日(翌年1月出発) / 10月末日(翌年3月出発)  
※各学期ごとに募集します。アメリカは概ね3学期制。

### 参加期間

1ヶ月間 / 1学期間(約3ヶ月間) / 2学期間(約8ヶ月間) / 1学年間

### 派遣先

中・高校

## アメリカを選ぶポイント

- ◎ 日本人に親しみやすいアメリカンイングリッシュ
- ◎ より高い英語を身に付けたい方に最適
- ◎ 予めある程度の英語力が必要
- ◎ 自立心があり、積極的でバイタリティーのある方
- ◎ 日本人講師のいる学校もあるので英語力に自信がなくても参加OK  
(クラス内では多くの日本語を使うことも)
- ◎ 万が一J1ビザ(長期の参加の場合)を取得できなかったとき救済措置あり



## マンスリーレポート 女性 オレゴン州の私立中高校で3ヶ月間の活動

### 学校での活動で印象に残ったことは

私事です。先生と生徒がサプライズでウェルカムパーティを開いてくれたことです。放課後、参加してくれた生徒一人一人が書いてくれたメッセージの載ったウェルカムボードで迎えてくれました。つかの間の時間でしたが、お話をしたり写真を撮ったりしてとても楽しく幸せな時間でした。

### 効果がなかった授業の反省点は

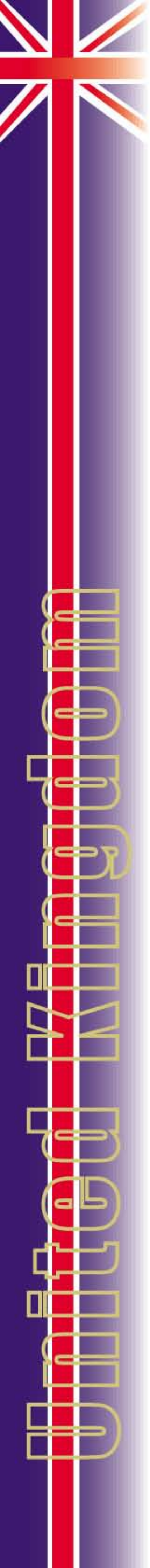
日本語のスピーキングの練習時に、助詞や接続詞が少し間違っても意味が通じるので指導しないことがありました。しかし、たった助詞の『一語』ですが、その子はずっと間違えて続けることになってしまうと気づき、それ以降、厳しく直すようになりました。生徒も一生懸命日本語の勉強をしているので、多少細かいと思われても直して指導してあげることが生徒のためになりますし、私がしてあげられることを精一杯しようと思っています。

### 英語の様子はいかがですか

正直言ってアメリカ英語になれるのに必死の1ヶ月間でした。私が思っていた以上にイギリス英語とアメリカ英語が違って、聞き取るのが本当に大変でした。今でも大変ですが、徐々に慣れてきました。今はもっぱら生徒の話の聞き役に徹していて、わからない単語や話を説明してもらったりしています。放課後は私が生徒になっています。







## United Kingdom... 英語が伸びる、滞在費が免除の国



### イギリスの日本語環境

非欧州諸国の外国語として、日本語は日本のアニメ・ゲーム・日本製品の影響で高い人気を誇っています。従って、中高校にて日本語・日本文化の授業を取り上げている学校は増えています。ただ、まだ環境としては発展途上といえるでしょう。また、イギリスでは他の科目に参加したり、滞在先の寮での仕事も行うなどトータルでイギリスの学校ライフを楽しみたい方にお薦めの環境です。

### イギリスのできるプラン

標準プラン	自由満載	養成講座	語学学校
JAT	WH	420時間	ELS



#### 参加条件

年齢:年齢制限なし 学歴:高校卒業以上 語学力:TOEIC700点以上(目安) 日本語資格:特に問いません(有資格者有利)

#### 応募締め切り ※( )内は出発月

毎年3月末日(9月出発) / 8月末日(翌年1月出発)

※イギリスは3学期制ですが、募集は1学期目と2学期目。

#### 参加期間

1学期間(約4ヶ月間) / 2学期間(約8ヶ月間) / 1学年間

#### 派遣先

中・高校

### イギリスを選ぶポイント

- ◎ より高い英語を身に付けたい方に最適
- ◎ 予め高い英語力が必要
- ◎ 自立心があり、積極的でバイタリティーのある方
- ◎ ほとんどの場合、学校の寮に滞在(寮内での仕事もあり)
- ◎ 活動期間中の滞在費(食費含む)が免除
- ◎ 日本語教育以外に積極的に携われる方



### マンスリーレポート 男性 私立中高校で1年間の活動

#### 学校での活動で印象に残ったことは

特に以前と変わりませんが、私自身、少し生活の面や英語の面で余裕が出てきたので、先生方が、今まで以上に、いろいろなことを教えてくれたり、いろいろな機会を提供してくれたりするようになったと思います。日本に関連する授業などがあれば、どの教科の先生方も、喜んでその授業に招待してくれたり、私にプレゼンテーションの機会を与えてくれたりします。常に多くの先生方に気にかけてもらい、いろいろなチャンスを感じています。とても感謝しています。自分自身の様子での変化としては、この学校に来て、4ヶ月経ったということもあり、随分、学校生活にも慣れ、日に日に、生徒たちと仲良く触れ合う機会が増えています。今までは、挨拶程度だったのが、いろいろな会話も加わり、とても楽しく学校生活を送れるようになってきました。今学期から、自分自身が体育の時間で、テニスやバレーボールを指導することになり、さらに、自然と生徒たちと仲良くできるようになってきたように思います。たくさんありがとうございます…。

#### 効果があった授業内容は

今月は、全ての「美術」の時間に書道を教えていますが、生徒たちは、筆で、自分の「名前」を日本語で書けるようになったり、「漢字」を書けるようになったりするのが、とても嬉しそうでした。漢字の独特な雰囲気とても気に入って、いろいろな所に書いていたのが印象的です。ただ問題点としては、こちらの学校には、左利きの生徒がかなり多いので、右利きに直して筆をもたせるのが、大変でした。あと、書道をArtの一部だと認識して、「お手本」があるにも関わらず、それを全く無視して、自分なりの書体、個性で仕上げる生徒が多かったです。とにかく、生徒自身に、自分で体験させてあげられたことが、よかったです。

#### DUTY(寮での活動)で、印象に残った事を教えてください

先週のDutyの日、ある生徒が、夕食後に、急に気分が悪くなり、突然、部屋で吐いてしまいました。このような状況にあまり慣れていなかったため、かなり慌ててしまいました。あしにく、寮長や他の先生方もいなかったため、さらに混乱してしまいましたが、なんとか処理し、生徒を保健室へ連れて行くことができました。ただ、その後、保健室で薬をもらって帰ってきたのですが…それから、また、気分が悪くなり、その後も、2度も吐いてしまって、大変でした。Dutyの日が、一番生徒とのコミュニケーションが取れるときなので、一番楽しいですが、その反面、いたずらをする生徒がいたり、時間を守らない生徒がいたりするので、生徒指導もなかなか大変です。



## Germany... ドイツ語ブラッシュアップには最適な環境、根強い人気の国



### ドイツの日本語環境

外国語の一つとして大学入試時に日本語を選択できます。また最近ではアニメなどの日本文化進出と平行して、日本語を学ぶ生徒が増えてきています。派遣される学校はギムナジウムといって日本で言う小学校5年生から大学1年までの9年制の学校となります。ドイツで活動するには初級程度のドイツ語力が必要です。また専門的な日本の知識について活動を依頼されるときもあります。

### ドイツでできるプラン

標準プラン	自由満載	養成講座	語学学校
JAT	WH	420時間	ELS



#### 参加条件

年齢:年齢制限なし(ただし、31歳以上でご参加の場合は申請するビザの種類上別途費用要) 学歴:高校卒業以上  
語学力:ドイツ語初級程度以上、TOEIC450点以上(目安)  
日本語資格:専門知識を期待される場合があるので、資格があると有利

#### 応募締め切り ※( )内は出発月

毎年4月末日(9月出発) / 前年8月末日(2月出発) / 前年12月末日(4月出発)  
※各学期ごとに募集します。ドイツは概ね2学期制。

#### 参加期間

1ヶ月間 / 1学期間(約6ヶ月間) / 1学年間

#### 派遣先

ギムナジウム(小学校5年生から大学1年生に相当)

### ドイツを選ぶポイント

- ◎ 初級程度のドイツ語が必要(英語力のみでは生活に厳しい面もあり)
- ◎ ドイツ語のブラッシュアップに最適の環境
- ◎ アカデミックな日本語や日本を教えてくれることを期待
- ◎ 未経験者での参加OK
- ◎ 1ヶ月間の短期コースの場合は滞在費用が含まれます
- ◎ 自立心があり、積極的でバイタリティーのある方



### 体験談 女性 フランクフルト郊外の市立ギムナジウムで1年間の活動

9年生から13年生合わせて70人ほどの生徒が日本語を勉強している学校に派遣されました。当初、知人が全くなかったアパートで一人暮らしだった私にとって、人とのコンタクトを求めて外へ出る最初の一步は勇気のいるものでした。しかし独日協会の参加をきっかけに年齢関係なくドイツ人や日本人と知り合い、初めて行った際に偶然にも大変親日家のドイツ人親子、彼らとの出会いからドイツ語でのコミュニケーションの楽しさや自分から行動をする大切さに気がつくしました。

また、日本語を学ぶ生徒たちの笑顔は何より私の元気の源でした。もちろん、彼らと打ち解けるまでにはかなり時間が掛かりましたが…。最初の数ヶ月、彼らとの大きな溝はどうしたら少しでもなくすことができるかと考え、今回の目的である『日本語アシスタント』としてのお手伝いというよりもまずは生徒とのコミュニケーションを優先にしました。毎朝、必ず『こんにちは!』と声を掛ける様にしましたもの返してくれない生徒がほとんど。けれども諦めずに毎日続けていると少しずつ生徒も挨拶を返してくれるようになり、次第に廊下や町であったときにも声を掛けてくれ、授業でも彼らのほうから質問が出るようになりました。12年生の生徒からは『授業以外で私と話す機会を作ってほしい』という意見があり週一回オーラルコミュニケーションが盛りまりました。

大学でドイツ語を学んでいましたが、実際ドイツへ行き『話す』ドイツ語にとても苦労しました。しかし話すことはある意味慣れであり、多くの人と話す機会を作り、文法の間違いや発音に気を取られず、まずは『伝えたい』という気持ちが大切だと感じました。まだ、流暢に話せるまでは行かないものの、人との日常会話でドイツ語を話す事に抵抗はありません。聞き取りは流暢以前より身についていると感じています。このドイツで過ごした1年間は私の人生の宝物です。外国語を通し国籍の違う人たちとコミュニケーションができる喜び、一期一会、自分から行動する大切さを痛感、そして日本の文化や教育など全てを見つめなおす貴重な経験となりました。



# Thailand... 親日家の多い、至れり尽くせりの国



## タイの日本語環境

タイでは日本語が第2外国語として位置づけられ、大学入試や仕事のために日本語を学んでいる人は多いです。また、純粋にアニメや日本のアイドル等の影響で日本語や日本文化に興味を持っている人も増えています。教授法はアジア圏ならではの直接法ですが、タイ語や英語で補う間接法も時に併用します。

## タイ高校コース(短期2週間から)のできるプラン

標準プラン	養成講座	語学学校	短期
JAT	420時間	ELS	SHORT



**参加条件:** 年齢:年齢制限なし 学歴:高校卒業以上 語学力:特に問いません  
日本語資格:特に問いません(但し1学期間以上ご参加の場合、資格保持者や経験者が有利)  
**応募締め切り:** 出発の約1ヵ月半前(随時出発可能) ※前期:5月中旬から9月中旬 後期:11月上旬から3月上旬  
**参加期間:** 2週間 / 3週間 / 4週間 以降1週間ずつ11週間まで **派遣先:** 公立高校

## タイ高校コースを選ぶポイント

- ◎ 短期2週間から11週間の参加が可能
- ◎ 空港送迎、日本語での指導、タイ語レッスン、滞在費込みなど初めての方でも安心して参加できる環境
- ◎ 未経験者からプロの日本語教師を目指す方まで適した環境
- ◎ 直接法の環境
- ◎ 滞在先が4週間までホームステイそれ以降はアパートを提供



## 体験談 女性 公立高校で3週間の活動

生徒に会って初めて思ったこと、それは彼らが日本語を勉強したいのは、ただ日本語や日本の文化が好きだからではなく、日本のかわいくて、カッコいいアイドルが好きだからだということ。だから日本語を勉強したくて、もっともっと日本のことを知りたいのだからということでした。そして日本語教師の資格を持っているわけでもなく、タイ語が話せるわけでもない私にできることは、今の日本をもっともっと好きになってもらうことでした。こうして今振り返ると、本当にいろいろなことがあったように思います。初めての教室に行ったとき席につかせるので一苦勞の生徒達を前に唾然とし、ここはタイだったことをあらためて感じました。そんな彼らを50分間集中させる為に毎日、必死で授業の準備をしました。10準備して3使うのが現実です。それでも難しすぎて失敗し、次の授業で補足のプリントを配り、どうにか授業を進めました。笑顔でごまかした1週間目、学校を、生徒を、マイペンライ(気にしない)でアライゴタイ(なんでもOK)のタイを理解することにしました。ちょっと板についてきた2週間目、生徒のチューレン(あだ名)を覚えることにしました。その気になって来たころ3週間目、本気で、私のひといタイ語の発音をなおすことにしました。もちろん先生は生徒です。変化があったのは2週目、日本語クラスではない生徒が日本の大学に行きたいと相談に来たり、中学までも日本のアイドル雑誌を持って遊びに来てくれるようになりました。そして、授業の空き時間には日本のビデオを見るようになりました。...いつのまにかいろんな生徒が集まってきておしゃべりに、なんてこともたくさんありました。

## オーストラリア・タイ・モンゴル **有給** インターンシップ ※当コース参加者には給料が支給されます

### 有給インターンシップ

プログラムに参加の場合は、どの派遣国も日本語教師関連の資格保持が必要です

	オーストラリア	タイ	モンゴル
参加条件	WHビザが取得できる方	4年生大学卒業以上	4年生大学卒業以上
応募締切	出発の約2ヶ月前	出発の約2ヵ月半前	出発の約3ヶ月前
参加期間	6ヶ月間、9ヶ月間	1年間	2週間から1年間(有給は6ヶ月間以上)
派遣先	民間日本語学校	大学、大学付属高校、語学学校、企業等	大学

## 有給インターンシップを選ぶポイント

- ◎ 給料が支給されます(各派遣地によって待遇は異なります) ◎ 基本的に専任講師として直接法で指導
- ◎ プロの日本語教師を目指す方に最適な環境
- ◎ オーストラリアは最初の3ヶ月間は無給(研修のため)、その後有給に
- ◎ タイは1年間の活動終了後、そのまま就職する事も可能
- ◎ モンゴルは6ヶ月間以上は有給・滞在先あり。この他2週間からの短期参加型プログラムもあり







# Taiwan... 派遣1週間から。屈指の親日家の国

## 台湾の日本語環境

日本との関係が深い台湾では日本語が英語に次ぐ第2外国語として、高校、大学、社会人と非常に熱心に勉強されています。一般的に日本への関心が高く、ファッションや芸能人、食べ物やアニメなどの日本文化は彼らの憧れの対象でもあり、世界でも屈指の親日国と言えるでしょう。



## 台湾でできるプラン

標準プラン	養成講座	短期
JAT	420時間	SHORT



**参加条件:** 年齢:年齢制限なし 学歴:高校卒業以上 語学力:特に問いません 日本語資格:特に問いません  
**応募締め切り:** 出発の約1ヵ月前(随時出発可能) ※旧正月2月頃は手配不可  
**参加期間:** 1週間 / 2週間 / 3週間 / 4週間 以降1週間ずつ12週間まで  
**派遣先:** 企業、語学学校、高校、大学(派遣時期によって派遣先が異なります、また複数受け持つ場合もあります)

## 台湾を選ぶポイント

- ◎ 短期1週間から12週間の参加が可能
- ◎ 派遣先は企業や語学学校を中心に高校、大学での活動の場合もあり
- ◎ 未経験者からプロの日本語教師を目指す方まで適した環境
- ◎ 直接法の環境なので中国語ができなくてもOK
- ◎ 中国語をブラッシュアップしたい方にもお薦めの環境
- ◎ オプションで台湾での就職サポートも可。(滞在期間中に面接のアレンジをします)



## 体験談 女性 日本語学校と企業で2週間の活動

満足度100点満点！台湾に来るのは初めてで、オリエンテーションをする前は台湾に関する予備知識が全くありませんでした。しかし、台湾での日本語教育事情から暮らし方まで丁寧に教えて頂いて台湾をよく知った上で安心感を持って望むことができました。

研修中に関わった全ての方が私を受け入れサポートしてくれました。日本語教師になるために技術を実践的に学べたことはもちろん、それ以上に内面を育ててもらえたような実習でした。

また、台湾は生活環境としてもすばらしい環境で日本語教育を学習できた事を嬉しく思います。現地の方のサポートもあって、楽しく自信をもってインターンシップを終えることができました。とても感謝しています。謝謝！

## マンスリーレポート 女性 小学校で1年間の活動

### 派遣校で印象に残ったことは

樹木が茂った中庭があり、そこに小鳥・リスなどが姿を見せ、のどかで美しいこと、子供たちがフレンドリーで、彼らの笑顔が素敵なこと、初めての常勤外国人教師ということもあって、同僚たちが気遣ってくれること、そしてコピー機、印刷機が学校になく、授業で使用するプリントの作成に手間を取ること

### 評判の良かった授業を教えてください

4・5・6年生の授業で、平仮名を教える際、一つの平仮名に対しその平仮名から始まる単語を5個教えています。単語はA4版の紙に絵を描き塗り絵し、横に大きく日本語を書いたものです。そのフラッシュカードを繰り返し見せて覚えさせているのですが、25個ほどになった時、まとめの再確認としてゲームをおこないました。

### タイ語の様子はいかがですか

日々の授業準備に忙しく、タイ語にじっくりと取り組む余裕がありません。教室で使用するタイ語はほぼ覚えて使用していますが、授業以外で生徒や同僚と喋ってタイ語で話せることができると考えています。こちらに来て、タイの人たちはほとんど英語が話せないことがわかり、その必要性を実感しています。



# UBER TAIWAN



